

1 都立高等学校の入試の仕組み

都立高校の入試には、推薦に基づく入試（推薦入試）と学力検査に基づく入試（第一次募集・第二次募集・分割募集）があります。

なお、エンカレッジスクールやチャレンジスクールのように学力検査によらない入試を行う学校もあります。

推薦に基づく入試（推薦入試）

- 推薦入試の目的は、以下のとおりです。

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

- 推薦入試は、主に都立高校全日課程で実施します。対象となるのは、以下の二つの条件を満たす生徒です。

- (1) 令和2年12月31日現在、都内在住で、都内の中学校に在学していて、入学後も引き続き都内に在住し、令和3年3月に都内の中学校を卒業する見込みの生徒
- (2) 志願する都立高校を第1志望とする生徒

- 推薦入試には、以下の2種類があります。

(1) 一般推薦

- 一般推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。
- 検査は、集団討論、個人面接、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査を組み合わせ実施します。集団討論と個人面接は、原則として全ての学校で実施します。また、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査は、それらの中から各学校が一つ以上を選んで実施します。集団討論、個人面接、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査の内容については、各学校で定めます。
- 選考は、調査書のほか、集団討論及び個人面接、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査の各点数を総合した成績で行います。

調査書点	集団討論・個人面接点（※1）	小論文又は作文点（※2）	実技検査点（※2）	その他学校が設定する検査の点数（※2）
総合成績				

(※1) 集団討論を実施しない学校もあります。

(※2) 小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査の中から、各学校が一つ以上を選んで実施します。

(※3) 新型コロナウイルス感染症に関わる対応のため、一般推薦の検査内容に変更が生じる場合があります。詳しくは、9月下旬にホームページ等でお知らせする予定です。

(2) 文化・スポーツ等特別推薦

- 文化・スポーツ等特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。文化・スポーツ等特別推薦は、実施する学校と実施しない学校があります。また、募集人員は、一般推薦の募集人員の内に含まれます。
- 検査は、文化・スポーツ等特別推薦を実施する全ての学校で、個人面接又は集団面接及び実技検査を実施します。作文など、その他の検査を実施する場合は、各学校で内容を定めます。
- 選考は、調査書のほか、個人面接又は集団面接、実技検査及び各学校が定めたその他の検査の各点数を総合した成績で行います。

- 推薦入試における調査書点は、調査書における各教科の観点別学習状況の評価（全37観点）又は評定（9教科）のどちらか一方を点数化します。

点数化するに当たり、観点別学習状況の評価を用いる場合は、各都立高校の特色に応じて、特定の観点を配点を高くするなどして活用します。

なお、エンカレッジスクールとして指定された都立高校は、観点別学習状況の評価を用います。

1 都立高中入学考试办法

都立高中的入学考试可分为推荐型入学考试（推荐入学考试）与学力测试型入学考试（第一次招生、第二次招生、分批招生）。

另外，也有一些学校实施不通过学力测试的入学考试，如激励型学校和挑战型学校。

推荐型入学考试(推荐入学考试)

- 推荐型入学考试的目的如下。

以基础学力为前提，评价学生未来在社会生活中所需的各项能力。其中包括思考能力、判断能力、表达能力等有关解决问题的能力。还包括能将自己的想法准确地传达给别人，同时能准确地理解对方的想法，得以构建人际关系的沟通能力等等。在此评价的基础之上进行选拔。

- 实施推荐型入学考试的学校主要是全日制课程的都立高中。对象为符合以下两项要求的学生。

- (1) 2020年12月31日，居住在东京都内，就读于都内初中，入学后还将继续居住在都内，而且将在2021年3月毕业于都内初中的学生。
- (2) 将所报考的都立高中作为第1志愿校的学生。

- 推荐型入学考试有以下2种：

(1) 一般推荐

- 有报考一般推荐的意向，并且获得就读初中校长推荐的学生可以报考。
- 测试包括集体讨论、个人面试、小论文或作文、实际技能测试以及学校规定的其他测试项目。集体讨论和个人面试，原则上所有学校都予以实施。小论文或作文、实际技能测试以及学校规定的其他测试项目，则由各学校选择其中一项以上进行测试。集体讨论、个人面试、小论文或作文、实际技能测试以及学校规定的其他测试项目的具体内容，由每学校各自决定。
- 选拔时，除调查表得分外，还包括集体讨论、个人面试、小论文或作文、实际技能测试以及各学校规定的其他测试项目的成绩，综合以上各项成绩进行选拔。

调查表得分	集体讨论、个人 面试得分(※1)	小论文或作 文得分(※2)	实 际 技 能 测试得分(※2)	学校规定的其他测试 项目的得分(※2)
综合成绩				

(※1) 有的学校不进行集体讨论。

(※2) 小论文或作文、实际技能测试以及学校规定的其他测试项目，由各学校选择其中一项以上进行测试。

(※3) 为防控新型冠状病毒感染症，一般推荐的考试内容可能会发生变更。详情将于9月下旬在官网等处公布。

(2) 文化、体育等特殊推荐

- 有报考文化、体育等特殊推荐的意向、并获得就读初中校长推荐的学生可以报考。并不是所有学校都进行文化、体育等特殊推荐。另外，招生名额包括在一般推荐的招生名额中。
- 测试是在进行实施文化、体育等特殊推荐的所有学校内，进行个人面试或集体讨论以及实际技能测试。若进行作文等其他测试项目，则由各学校自行决定测试内容。
- 选拔时，除调查表得分外，还包括个人面试或集体讨论、实际技能测试以及各学校规定的其他测试项目的成绩，综合以上各项成绩进行选拔。

- 推荐型入学考试中的调查表得分，是在评价（共37个观点）或评定（9科）中二选一，进行得分化。关于得分化，若采用按照不同观点对学习情况进行评价的方式，则应根据各都立高中的特点灵活处理，但是，被指定为激励型学校的都立高中，采用按照不同观点对学习情况进行评价的方式。

- 各学校の募集人員に占める推薦入試の募集人員の割合については、11月上旬に発行予定の「令和3年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。

学力検査に基づく入試（第一次募集・第二次募集・分割募集）

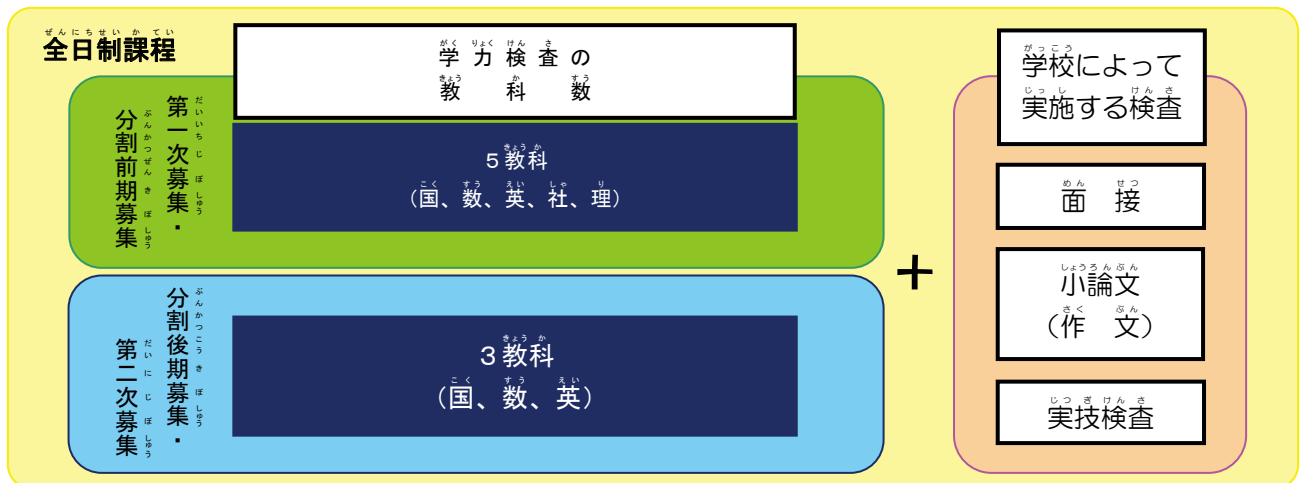
都立高校には、分割募集といい、あらかじめ募集人員を分割し、第一次募集期間における募集（分割前期募集）と第二次募集期間における募集（分割後期募集）の2回に分けて募集を行う学校があります。また、第一次募集の結果、入学手続人員が募集人員に達しない学校が、第二次募集を行います。

学校ごとの選抜方法や検査方法等の詳細は9月下旬に決定し、東京都教育委員会のホームページに掲載する予定です（東京都教育委員会のホームページのURLは、この冊子の裏表紙を確認してください。）。なお、詳しい内容は、11月上旬に発行予定の「令和3年度東京都立高等学校募集案内」に掲載します。

- 受験教科

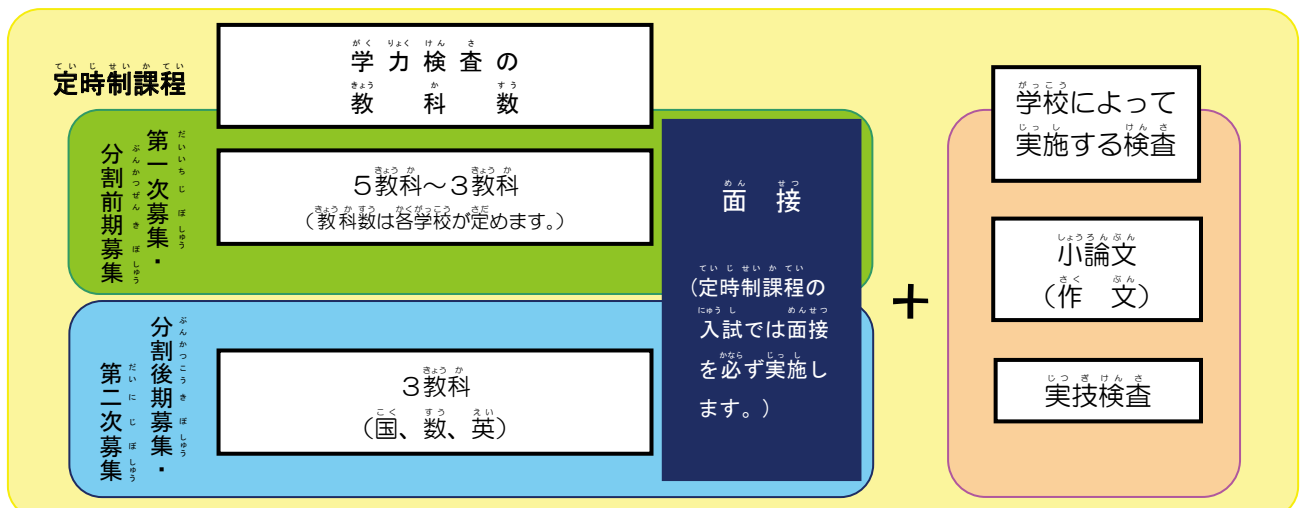
全日制課程の第一次募集・分割前期募集では、原則として、国語、数学、英語、社会、理科の5教科を実施します（ただし、芸術及び体育に関する学科については、当該学科に関する能力、適性等をみるため実技検査を行うことから、学力検査は3教科となります。）。また、分割後期募集・第二次募集では、原則として、国語、数学、英語、の3教科を実施します。

なお、学校によっては、学力検査に加え、面接、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。



定時制課程の第一次募集・分割前期募集では、原則として、国語、数学、英語、社会、理科の5教科の中から3教科以上を実施します（実施する教科については、各学校が定めます。）。また、分割後期募集・第二次募集では、原則として、国語、数学、英語の3教科を実施します。第一次募集・分割前期募集、分割後期募集・第二次募集のどちらにおいても、面接を必ず実施します。

なお、学校によっては、学力検査と面接に加え、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。



- 关于各学校招生名额中推荐入学考试名额所占的比例，请参照预定 11 月上旬发行的《2021 年度东京都立高中招生指南》。

基于学力测试的入学考试（第一次招生、第二次招生、分批招生）

有一些都立高中采取分批招生的方式，即事先对考生进行划分，分为第一次招生期间（分批前期招生）和第二次招生期间（分批后期招生）进行两次招生。另外，第一次招生后，办理入学手续的人员未达到招生人数的学校则进行第二次招生。

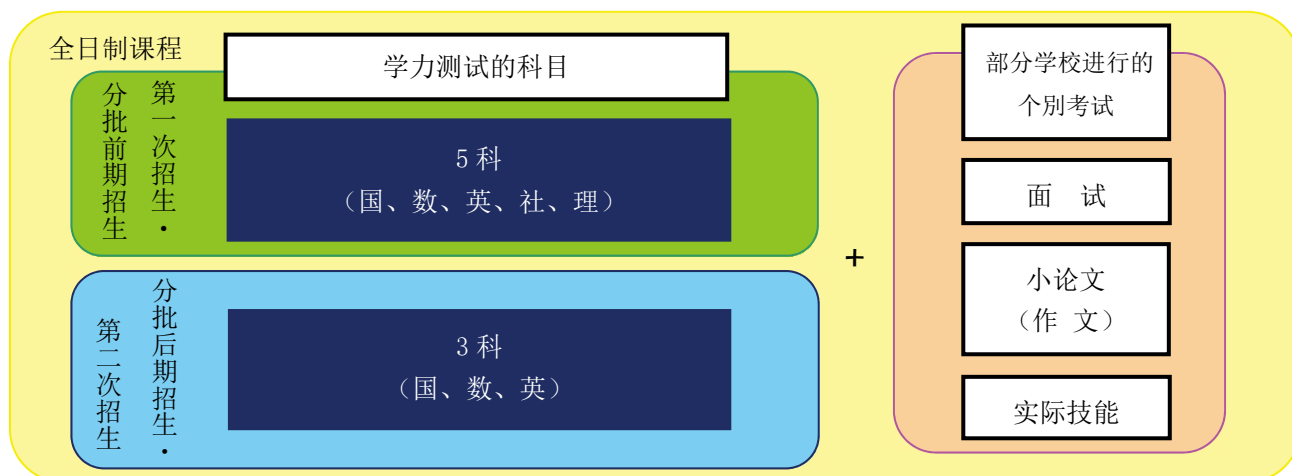
每所学校具体的选拔方法以及考核办法将于 9 月下旬制定，并在东京都教育委员会的网站上公布（东京都教育委员会网站地址请参考本手册封底）

详细内容将刊登在预计 11 月上旬发行的《2021 年度东京都立高中招生指南》上。

● 考试科目

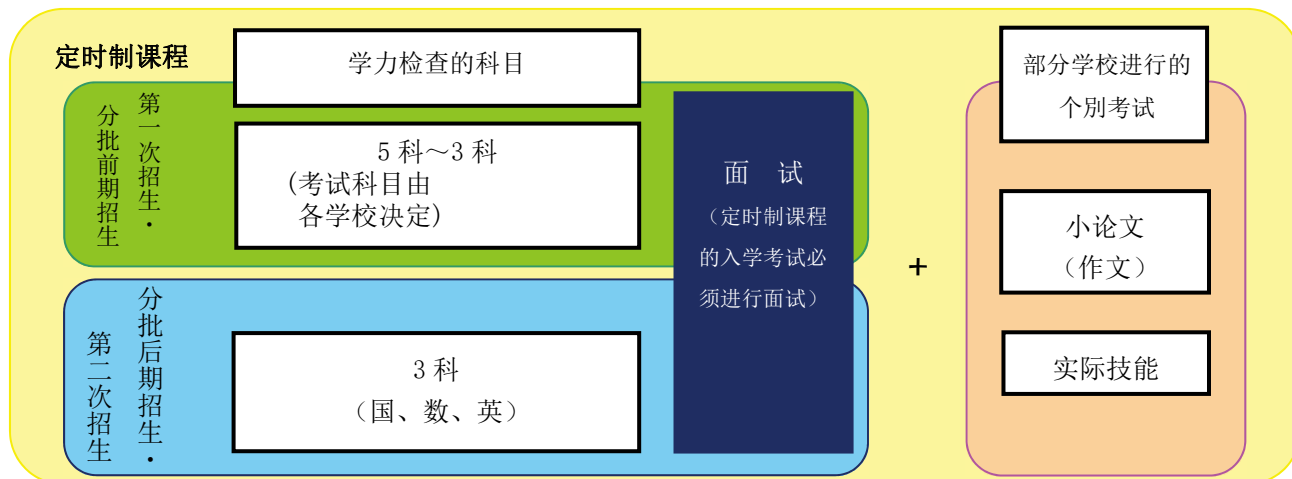
在全日制课程第一次招生、分批前期招生中，原则上考核国语、数学、英语、社会、理科等 5 科（但与艺术及体育相关的科目，为检测与该科目相关的能力和适应性等而进行实际技能测试，因此规定学力测试为 3 科）。此外，分批后期招生、第二次招生的考试科目原则上为国语、数学、英语 3 科。

另外，根据各学校规定的不同，在学力测试的基础上，还可能进行面试、作文、小论文或实际技能测试等考试。



定时制课程的第一次招生、分批前期招生的考试科目，原则上从国语、数学、英语、社会、理科等 5 科中选出 3 科以上进行考核（决定考试科目）。此外，分批后期招生、第二次招生的考试科目，原则上为国语、数学、英语 3 科。不论第一次招生、分批前期招生，还是分批后期招生、第二次招生，都要进行面试。

根据各学校规定的不同，除学力测试外，还可能进行面试、小论文、作文或实际技能测试等考试。



● **選考**

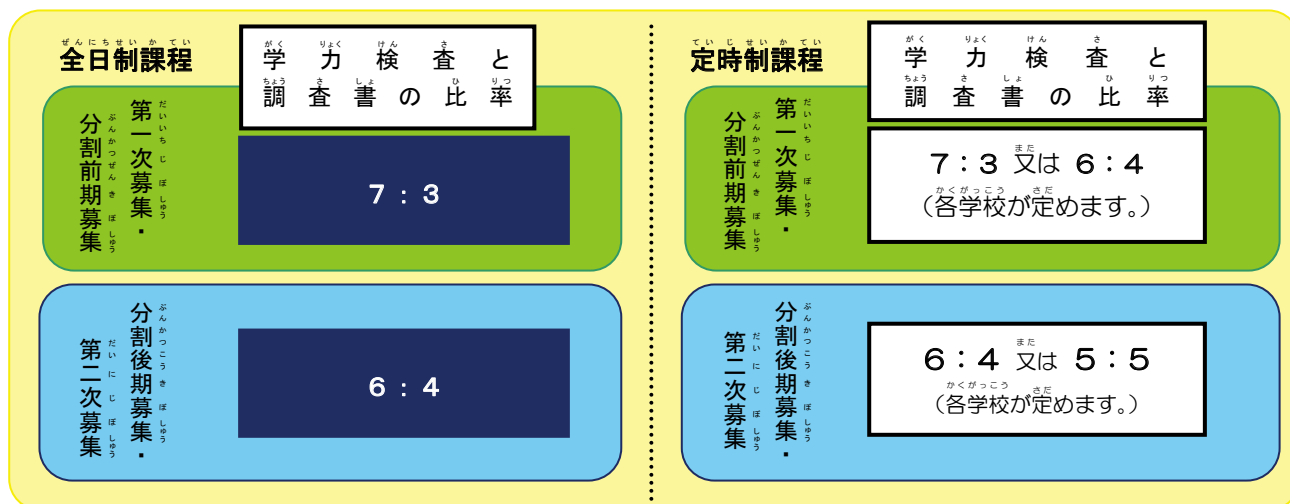
学力検査の得点及び調査書点のほか、面接、小論文又は作文、実技検査を実施する学校ではこれらの点数を総合した成績で行います。

学力検査の 得点	調査書点	面接点 (※)	小論文又は 作文点 (※)	実技検査点 (※)
総合得点				
総合成績				

(※) 面接、小論文又は作文、実技検査を実施する学校と、実施しない学校とがあります。

● **学力検査の得点と調査書点の比率**

全日制課程の第一次募集・分割前期募集では、原則として、「7：3」、分割後期募集・第二次募集では、原則として、「6：4」になります（ただし、芸術及び体育に関する学科については、学力検査が3教科となることから、どちらの募集も「6：4」となります。）。また、定時制課程の第一次募集・分割前期募集では、原則として、「7：3」又は「6：4」のどちらかを各学校が定め、分割後期募集・第二次募集では、原則として、「6：4」又は「5：5」のどちらかを各学校が定めます。



● **学力検査に基づく入試における調査書点**

学力検査を5教科で実施する場合に、学力検査を実施しない実技4教科について、評定の合計を2倍して、点数化します。

学力検査が3教科（国語・数学・英語）の場合には、これらの教科を除いた6教科の評定の合計を2倍して、点数化することになります。

学力検査に基づく入試における調査書点の点数化については、4ページを御覧ください。

● **その他**

面接、小論文又は作文、実技検査の満点は、各学校で定めます。

「男女別定員制の緩和」、「学力検査問題の自校作成」、「学力検査によらない入試」といった特色ある入試を実施する学校もあります（6～12ページのQ&A参照）。

【 **学力検査によらない入試** 】

- チャレンジスクールでは、調査書を用いず、また、学力検査を行わず、志願申告書、個人面接及び作文により選考を行います（調査書及び自己PRカードの提出は不要です。）。
- エンカレッジスクールでは、学力検査を行わず、調査書、面接、小論文又は作文及び実技検査の各得点を総合した成績で選考を行います。

● 选考

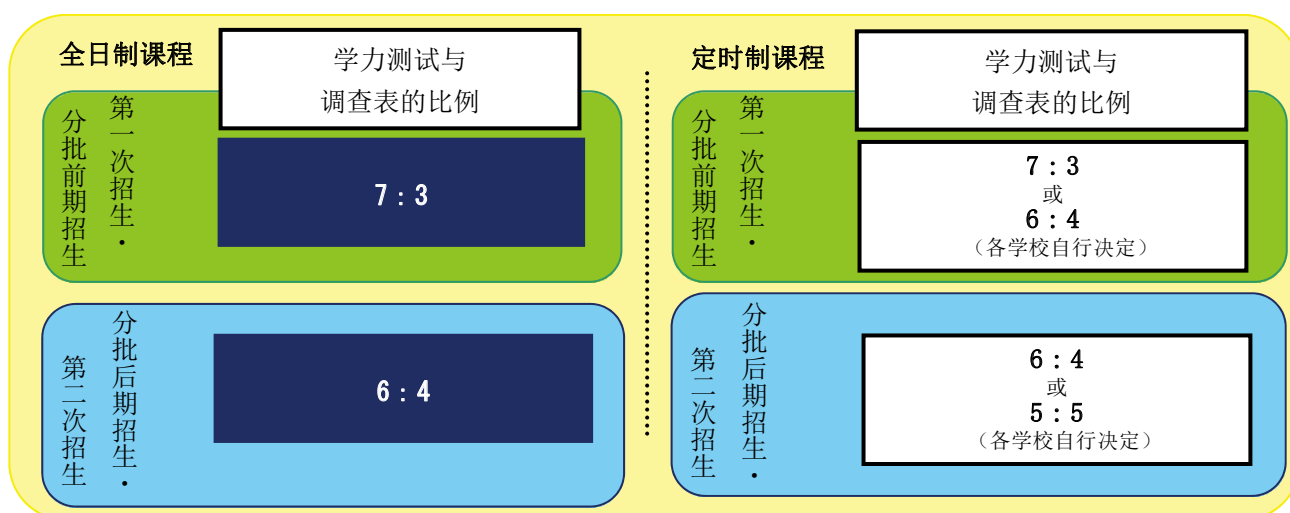
除学力测试得分及调查表得分外，进行面试、小论文、作文或实际技能测试的学校也要将这些得分纳入考虑范围，进行综合评价。

学力测试得分	调查表得分	面试得分 (※)	小论文及作 文得分 (※)	实际技能测试得分 (※)
综合得分				
综合成绩				

(※) 既有进行、也有不进行面试、小论文、作文或实际技能测试的学校。

● 学力测试得分与调查表得分的比例

全日制课程第一次招生、分批前期招生中，原则上比例为“7:3”。分批后期招生、第二次招生原则上为“6:4”（但艺术及体育相关的科目，由于学力测试为3科，所以任何一次招生均为“6:4”）。另外，定时制课程第一次招生、分批前期招生原则上由每学校按照“7:3”或“6:4”比例各自决定；分批后期招生、第二次招生原则上由学校按照“6:4”或“5:5”比例各自决定。



● 根据学力测试的入学考试中的调查表得分

若学力测试为5科，则将不进行学力测试的实际技能的4科的评定总分乘以2，进行得分化。

若学力测试为3科（国语、数学、英语），则将除该3科以外的6科的评定总分乘以2，进行得分化。

关于根据学力测试的入学考试中调查表得分的得分化，请查阅第4页。

● 其他

面试、小论文、作文、实际技能的满分由每学校各自决定。

还有的学校实施各种有特色的入学考试，如“男女分别定员制放宽”、“由学校自主编写学力测试试题”、“不通过学力测试的入学考试”等（参考第6~12页的Q&A）。

【不通过学力测试的入学考试】

- 挑战型学校不使用调查表得分，也不实施学力测试，而根据志愿申报表、个人面试及作文进行选拔（无需提交调查表及自我展示卡）。
- 激励型学校不实施学力测试。而是综合调查表、面试、小论文或作文、以及实际技能测试的各个得分所得出的成绩进行选拔。

● 学力検査に基づく入試（第一次募集・第二次募集・分割募集）における調査書点について

- 学力検査に基づく入試では、評定を調査書点として点数化します。
- 調査書点は、次の表のとおり、学力検査を実施する教科の評定を1倍、学力検査を実施しない教科の評定を2倍して、算出します。

学力検査の教科	1倍する教科	2倍する教科	評定の満点
5教科（国・数・英・社・理）の場合	国・数・英・社・理	音・美・保体・技家	65点
3教科（国・数・英）の場合	国・数・英	社・理・音・美・保体・技家	75点

（注）「評定の満点」は、各教科の評定が全て「5」である場合

- 以下の東京花子さんの例で調査書点の点数化について説明します。

（例）東京花子さんの各教科の評定

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語 （英語）
5	4	3	3	3	4	5	3	5

① 学力検査を5教科（国・数・英・社・理）、学力検査の得点と調査書点の比率を「7：3」で実施する学校の場合

総合得点の満点は1000点になるので、学力検査の得点と調査書点の比率が「7：3」の場合、調査書点の満点は300点となります。

- ・ 学力検査を実施する教科（国・数・英・社・理）の評定の合計は、 $5+3+5+4+3=20$ 点
- ・ 学力検査を実施しない教科（音・美・保体・技家）の評定の合計は、 $(3+4+5+3) \times 2=30$ 点

これらを足すと、 $20点+30点=50点$ となります。

このため、東京花子さんの調査書点は、 $300点 \times 50点 \div 65点$ （評定の満点） $=230点$ となります。※小数点以下切り捨て

② 学力検査を3教科（国・数・英）、学力検査の得点と調査書点の比率を「6：4」で実施する学校の場合

総合得点の満点は1000点になるので、学力検査の得点と調査書点の比率が「6：4」の場合、調査書点の満点は400点となります。

- ・ 学力検査を実施する教科（国・数・英）の評定の合計は、 $5+3+5=13$ 点
- ・ 学力検査を実施しない教科（社・理・音・美・保体・技家）の評定の合計は、 $(4+3+3+4+5+3) \times 2=44$ 点

これらを足すと、 $13点+44点=57点$ となります。

このため、東京花子さんの調査書点は、 $400点 \times 57点 \div 75点$ （評定の満点） $=304点$ となります。※小数点以下切り捨て

学力検査に基づく入試（第一次募集・第二次募集・分割募集）では、上記のとおり、評定を調査書点として点数化しますが、エンカレッジスクールでは、各教科の観点別学習状況の評価を用いて調査書点を算出します。

(2) 关于根据学力测试的入学考试（第一次招生、第二次招生、分批招生）中的调查表得分

- 在根据学力测试的入学考试中，将评定作为调查表得分，进行得分化。
- 调查表得分的计算方式如下表。就是，将实施学力测试的科目的评定乘以 1，将不实施学力测试的科目乘以 2。

学力测试的科目	乘以 1 的科目	乘以 2 的科目	评定的满分
5 科（国语、数学、英语、社会、理科）的情况	国语、数学、英语、社会、理科	音乐、美术、保健体育、技术・家庭	65 分
3 科（国语、数学、英语）的情况	国语、数学、英语	社会、理科、音乐、美术、保健体育、技术・家庭	75 分

（注）“评定的满分”是指，各科的评定均为“5”的情况。

下面以东京花子为例，对调查表得分的得分化进行说明。

(例) 东京花子各科的评定

国语	社会	数学	理科	音乐	美术	保健体育	技术・家庭	外语（英语）
5	4	3	3	3	4	5	3	5

① 采取学力测试为 5 科（国语、数学、英语、社会、理科）、学力测试得分与调查表得分的比例为“7 : 3”的学校的情况

由于综合得分满分为 1000 分，若学力测试得分与调查表得分的比例为 7 : 3，则调查表得分的满分为 300 分。

- 实施学力测试的科目（国语、数学、英语、社会、理科）的评定总分为， $5+3+5+4+3=20$ 分
- 不实施学力测试的科目（音乐、美术、保体、技家）的评定总分为， $(3+4+5+3) \times 2=30$ 分

将这两项得分加在一起为，20 分+30 分=50 分。

因此，东京花子的调查表得分为，

$300 \text{ 分} \times 50 \text{ 分} \div 65 \text{ 分（评定的满分）} = 230 \text{ 分}$ 。※小数点以下忽略

② 采取学力测试为 3 科（国语、数学、英语）、学力测试得分与调查表得分的比例为“6 : 4”的学校的情况

由于综合得分满分为 1000 分，若学力测试得分与调查表得分的比例为 6 : 4，则调查表得分的满分为 400 分。

- 实施学力测试的科目（国语、数学、英语）的评定总分为， $5+3+5=13$ 分
- 不实施学力测试的科目（社会、理科、音乐、美术、保体、技家）的评定总分为， $(4+3+3+4+5+3) \times 2=44$ 分

将这两项得分加在一起为，13 分+44 分=57 分。

因此，东京花子的调查表得分为，

$400 \text{ 分} \times 57 \text{ 分} \div 75 \text{ 分（评定的满分）} = 304 \text{ 分}$ 。※小数点以下忽略

在根据学力测试的入学考试（第一次招生、第二次招生、分批招生）中，如上所示，将评定作为调查表得分进行得分化。而在激励型学校中，则采用各科目按照不同观点对学习情况进行评价的方式，从而计算出调查表得分。